

図 1 DHEAT応援要請の目安（案）

前提状況として

1. 被災都道府県庁に災害対策本部が立ち上がっている。
2. 県内DHEATの応援要請がなされている。
（補足）
 - ① 被災都道府県が所属する地方ブロックDHEAT協議会の幹事長担当県は、この前提状況の把握に努める。
 - ② 前提状況が整っていると確認した場合は、応援要請がなされることを想定し地方ブロック内DHEAT協議会の自治体はDHEAT派遣の準備を行うことに努めるよう、地方ブロックDHEAT協議会の幹事長担当県が周知する。

被災都道府県からのDHEAT応援要請

1. 都道府県庁に保健医療福祉調整本部が立ち上がっている。
2. 都道府県庁の保健医療福祉調整本部にDMATが入ることが決定した。
（補足）
 - ① 都道府県庁の保健医療福祉調整本部にDMATが入る決定がされると同時にDHEAT応援要請を決定することが望まれる。
 - ② 応援要請の決定にあたっては、厚生労働省健康・生活衛生局健康課地域保健室に事前に相談する。

図2 DHEAT派遣調整の考えかた（案）

1. DHEAT事務局は、被災都道府県のDHEATの応援要請に関する前提状況の確認を厚生労働省健康・生活衛生局健康課地域保健室と連携した上で、被災都道府県に確認する。確認にあたっては、被災都道府県の統括DHEATをカウンターパートナーとする。
2. DHEAT派遣調整があると想定される場合は、DHEAT事務局はDHEAT派遣調整システムにその状況を知らせるメッセージを入れる。このメッセージを地方ブロックDHEAT協議会の自治体の応援派遣準備のスイッチとする。
3. 被災都道府県から応援要請があった場合は、速やかに被災都道府県庁に設置された保健医療福祉調整本部にDHEATを2チーム派遣する。2チームの役割分担は、1チームは被災都道府県が行うDHEAT派遣調整の業務支援、もう1チームは被災都道府県庁の保健医療福祉調整本部の業務支援とする。

項目	被災都道府県に確認	派遣準備のスイッチ	派遣先	派遣チーム数	活動内容	派遣元決定方法
内容	前提状況に該当するか	DHEAT派遣調整システムへのメッセージ	保健医療福祉調整本部	まず2チーム	・DHEAT派遣調整1チーム ・調整本部業務支援1チーム	地方ブロック都道府県を優先して選定
実施主体	・厚労省 ・DHEAT事務局 ・地方ブロック幹事長県	・DHEAT事務局（・厚労省）	—	—	—	・厚労省 ・DHEAT事務局